













□Include

MicroPatent® PatSearch Fulltext: Record 1 of 1

Reference: YK

Search scope: US Granted US Applications EP-A EP-B WO JP (bibliographic data

only)

Years: 1971-2006

Patent/Publication No.: ((WO9112290))

Order/Download

Family Lookup

Find Similar

Legal Status

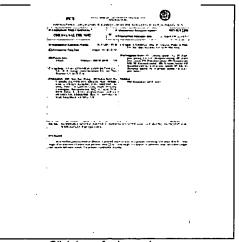
EPO Register

Go to first matching text

WO9112290 A1
TACKIFIABLE ACRYLIC EMULSION
PRESSURE-SENSITIVE ADHESIVE
HAVING EXCELLENT LOWTEMPERATURE PERFORMANCE
AVERY DENNISON CORPORATION

Abstract:

An emulsified pressure sensitive adhesive is provided which is based on a polymer containing from about 95 to 97.5 % by weight of an alkyl ester of acrylic acid and from about 2.5 to 5 % by weight of a mixture of carboxylic acids and a three component anionic surfactant system. The polymer is preferably tackified.



Click here for larger image.

Inventor(s):

LEE, Ivan, Sou, Phong KELLER, Paul NORMAN, Richard, James DORDICK, Robert, S. ZAWADSKI, Mary, E.

Application No. US9100740 US, Filed 19910201, A1 Published 19910822

Original IPC(1-7): C08K00541 C08K00542 C08L03102

Current IPC-F	invention	version	additional	version
	C08K00541	20060101		
	C08K00542	20060101		
	C09J13308	20060101		

Coro	C08K00500	20060101	
Core	C09J13306	20060101	

Priority:

US 476818 19900207

Designated States:

AT AU BE CA CH DE DK ES FR GB GR IT JP KR LU NL SE

Patents Cited:

- → US4925908 (YP) [0]
- → US4525525 (A) [0]
- → US3677991 (Y) [0]

Non-Patent Citations:

- McCutcheon's Emulsifiers & Detergents, North American Edition, published 1982, pages 51, 71 and 180. See entire document.
- McCutcheon's Detergents & Emulsifiers, International Edition, published 1976, page 2. See entire document.
- See also references of EP 0466911A1

Patents Citing This One (5):

- → EP1047715 B1 20041006 BASF AKTIENGESELLSCHAFT METHOD FOR IMPROVING STABILITY OF AQUEOUS POLYMER DISPERSIONS
- → EP1477542 A1 20041117 Silu Verwaltung AG
 Single component sealing composition based on a dispersion of vinyl polymers
- → US5534571 A 19960709 BASF Aktiengesellschaft
 Preparation of solvent-free aqueous polymer and tackifier dispersions
- → US5969025 A 19991019 The Procter & Gamble Company Water-based adhesive composition with bond retention in the presence of water
- → WO9936444 A1 19990722 BASF AKTIENGESELLSCHAFT METHOD FOR IMPROVED STABILITY OF AQUEOUS POLYMER DISPERSIONS

French Title: SUBSTANCE ADHESIVE A EMULSION ACRYLIQUE POUVANT ETRE RENDUE COLLANTE, PRESENTANT DES PERFORMANCES EXCELLENTES A BASSE TEMPERATURE

Go to Claims

Detailed Description

(57) Abstract

(57) Abstract An emulsified pressure sensitive adhesive is provided which is based on a polymer containing from about 95 to 97.5 % by An emulsified pressure sensitive adhesive is provided which is based on a polymer containing









MicroPatent® PatSearch FullText: Record 1 of 1

Family of WO9112290A

How It Works

MicroPatent® Family Lookup

Stage	Stage 1 Patent Family – "Complex"			Prio	rities and Applicat	ions		
	CC	Document Number	KD	Publication Date	СС	Application or Priority Number	KD	Application or Priority Date
					AU	7308191	A·	19910201
	AU	631487	B2	19921126	us	47681890	Α	19900207
					US	9100740	W	19910201
					AU	7308191	Α	19910201
	AU	631487	С	20030710	US	47681890	Α	19900207
					US	9100740	W	19910201
					AU	7308191	D	19910201
	AU	7308191	Α	19910903	us	47681890	Α	19900207
					us	9100740	W	19910201
					CA	2050583	Α	19910201
	CA	2050583	A 1	19910808	US	47681890	Α	19900207
					US	9100740	W	19910201
					CA	2050583	Α	19910201
	CA	2050583	С	20020416	US	9100740	W	19910201
					US	47681890	Α	19900207
					DE	69126926	Α	19910201
	DE	69126926	D1	19970904	US	47681890	Α	19900207
					US	9100740	W	19910201
					DE	69126926	T	19910201
	DE	69126926	T2	19980305	us	47681890	Α	19900207
					US	9100740	W	19910201
					EP	91904718	Α	19910201
	EP	0466911	A 1	19920122	us	9100740	W	19910201
					US	47681890	Α	19900207
	ED	0466911	Λ Α	10020414	EP	91904718	Α	19910201
	EP	0400911	Α4	19930414	US	9100740	W	19910201
1						0.00740	**	.0010201

					us	47681890	Α	19900207
	EP	0466911	В1	19970723	EP US US	91904718 9100740 47681890	A W A	19910201 19910201 19900207
	JP	3046067	B2	20000529	JP US	50451591 47681890	T A	19910201 19900207
	JP	4506984	Т	19921203	JP US	50451591 47681890	T A	19910201 19900207
	KR	174516	B1	19990501	KR US	9171278 47681890	A	19911005 19900207
	US	5221706	Α	19930622	US US	73726591 47681890	A A	19910729 19900207
	wo	9112290	A1	19910822	US US	9100740 47681890	W A	19910201 19900207
Inforr inforr cover	15 Publications found. Information on the left side of the table relates to publication number, kind, and date; information on the right covers the corresponding application and priority data for each publication. Legend: CC=Country Code KD=Kind (Publication kind can differ from application/priority kind.)							

Order Selected Documents

Display the Extended Patent Family

Copyright \circlearrowleft 2004, MicroPatent, LLC. The contents of this page are the property of MicroPatent, LLC including without limitation all text, html, asp, javascript and xml. All rights herein are reserved to the owner and this page cannot be reproduced without the express permission of the owner.









For further information, please contact: Technical Support | Billing | Sales | General Information ⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公表

⑫ 公 表 特 許 公 報(A)

平4-506984

@公表 平成4年(1992)12月3日

(a) Int. Cl. 5 C 09 J 133/08 C 08 K 5/42 C 08 L 33/08 識別記号 JDC LHY 庁内整理番号 7242-4 J 7242-4 J 審查請求 未請求 子備審查請求 未請求

部門 (区分) 3 (3)

(全 7.頁)

②発明の名称 優れた低温性能を有する粘着性アクリル系エマルション型感圧接着剤

②特 顧 平3-504515

20件 額 平3−50451520回出 額 平3(1991)2月1日

◎翻訳文提出日 平3(1991)10月7日◎園際出願 PCT/US91/00740◎国際公開番号 WO91/12290

匈国際公開日 平3(1991)8月22日

優先権主張

國1990年2月7日國米国(US) 19476,818

砲発 明 者 リー, アイバン スー フォン

アメリカ合衆国 91106 カリフオルニア, アーケイデイア, 409

ジェノア ストリート ナンパー9

⑪出 願 人 エイベリ デニソン コーポレ イション アメリカ合衆国 91109 カリフオルニア,パサデナ,ピー オー ボツクス 7090 ノース オレンジ グローブ ブールバード

150

砂代 理 人

弁理士 倉内 基弘 外1名

卵指 定 国

AT(広域特許), AU, BE(広域特許), CA, CH(広域特許), DE(広域特許), DK(広域特許), ES(広域特許), FR(広域特許), GB(広域特許), GR(広域特許), IT(広域特許), JP, KR, LU(広域特許), NL(広域特許), SE(広域特許)

最終頁に続く

請求の範囲

1. 次の (a) 並びに (b) を含む水性感圧接着剤エマルション:

(a) 次のi 及びiiから本質的に成り、約-10℃より 低いガラス転移温度及び約50重量%より大きいゲル 含有串を有する生得的に粘着性のポリマー

i. ポリマーの約95~約97.5 重量%の総量の、アルキル基中に1~約10個の炭素原子を有する少なくとも1機のアクリル酸アルキルエステル

ii. ポリマーの約 2.5 ~約 5 重量 % の総量の、 α.β ~ ェチレン系不飽和カルポン酸混合物:

並びに

(b) 次の i、 ii及び iil を含む陰イオン系界面活性剤 系

陰イオン系界面活性剤系とポリマーとの投資量を基と して

i. 約1~約2重量%の、次式:

CH . - (CH .) . - CH . O (CH . CH . O) . SO . Na

(式中、mは約6~約12であり、

×は約2~約30である)

のアルキルエーテル硫酸ナトリウム、

ii. 約0.15~約0.3重量%の、スルホ琥珀酸ニナトリウムのエトキシル化アルキルアルコール半エステ

ル 及び

iii.約0.1~約0.2重量%の、次式:

CH = COO (CH =) + CH =

(式中、yはアルキル基中の繰返し-(CH_s)- 基の 数である)

のスルホ琥珀酸ジアルキルナトリウム。

2. アクリル酸アルキルエステルがアクリル酸 2 - エチルヘキシル、アクリル酸ブチル及びそれらの混合物より成る群から選択される、積求の範囲第1項記載の感圧接着剤エマルション。

3. エチレン系不飽和酸混合物が約1:1~約1:3の 重量比のアクリル酸とメタクリル酸との混合物である、 請求の範囲第1項記載の感圧接着剤エマルション。

4. エチレン系不飽和酸混合物が約1:1~約1:2の 重量比のアクリル酸とメタクリル酸との混合物である、 額求の範囲第2項記載の感圧接着剤エマルション。

5. 相容性の粘着性付与剤をポリマー及び粘着性付与剤 の選量を基として約50重量%までの量で添加すること によって接着剤が粘着性付与された、類求の範囲第1項 記載の感圧接着剤エマルション。

- 6. 粘着性付与剤がエステルガム、タル油エステル及び それらの混合物より成る群から選択される、額求の範囲 第5項記載の感圧接着剤エマルション。
- 7. 相容性の粘着性付与剤をポリマー及び粘着性付与剤の重量を基として約50重量%までの量で添加することによって接着剤が粘着性付与された、請求の範囲第2項記載の感圧接着剤エマルション。
- 8. 粘着性付与剤がエステルガム、タル油エステル及び それらの混合物より成る群から選択される、請求の範囲 第7項記載の感圧接着剤エマルション。
- 9. 相容性の粘着性付与剤をポリマー及び粘着性付与剤の選量を基として約50選量%までの量で添加することによって接着剤が粘着性付与された、請求の範囲第4項記載の感圧接着剤エマルション。
- 10. 粘着性付与剤がエステルガム、タル油エステル及びそれらの混合物より成る群から選択される、調求の範囲第9項記載の感圧接着剤エマルション。
- 1 1 . 次の (a) 、 (b) 並びに (c) を含む水性感圧

及び

iii.約0.1~約0.2重量%の、次式:

CH.COO(CH.),CH.

(式中、yはそれぞれ約6~約18である)

のスルホ琥珀酸ジアルキルナトリウム;

並びに

- (c) ポリマー及び粘着性付与剤の重量を基として約0 ~約50重量%までの量の、水分散性で相容性の粘着性付与剤。
- 12. アクリル酸アルキルエステルがアクリル酸ブチル である、請求の範囲第11項記載の感圧接着剤エマルション。
- 13. 粘着性付与剤がエステルガム、タル油エステル及びそれらの混合物より成る群から選択される、額求の範囲第11項記載の感圧接着剤エマルション。
- 14. エチレン系不飽和酸混合物が約1:1~約1:2の重量比のアクリル酸とメタクリル酸との混合物である、請求の範囲第12項記載の感圧接着剤エマルショ

接着剤エマルション:

- (a) 次の i 及び l iから本質的に成り、約 1 0 でより 低いガラス転移温度及び約 5 0 重量%より大きいゲル 含有率を有する生得的に粘着性のエマルションポリマ
- i ポリマーの約95~約975重量%の総量の、アルキル基中に1~約10個の炭素原子を有する少なくとも1種のアクリル酸アルキルエステル 及び
- ii. ポリマーの約2.5~約5重量%の設量の、アクリル酸とメタクリル酸との約1:1~約1:3の重量比の混合物:
- (b) 次のi、ii及びiii を含む除イオン系界面活性剤

陸イオン系界面活性利系及びポリマーの重量を基とし ア

i. 約1~約2重量%の、次式:

CH . - (CH .) . - CH . O (CH . CH . O) . SO . Na

(式中、 n は 6 ~ 約 1 2 であり、

×は約20~約30である)

のアルキルエーテル硫酸ナトリウム、

ii. 約 0. 1 5 ~約 0. 3 重量%の、スルホ玻珀酸ニナトトリウムのエトキシル化アルキルアルコール半エステル(ここで、アルキル基は 1 0 ~ 1 2 個の炭素原子を有する)

明細書

優れた 低温性能を有する 粘着性 アクリル系エマルション型感圧接着剤

発明の分野

この発明は、粘着性エマルションポリマーを基剤とした感圧接着剤に関し、これは、形成されたままで感感圧接着剤として有用であり、且つ粘着性付与を受けて改善された感圧接着剤を形成することができる。より特定的には、本発明の感圧接着剤は、優れた低温性能並びに湿った表面及び高・低エネルギー表面への接着性を有する。発明の背景

怒圧接着剤は、エマルションポリマーを基剤とすることができる。ある種のエマルションポリマーは生得的に 粘着性であり、感圧接着剤として作用するが、他のものはこの目的を達成するためには粘着性付与を必要とする。様々な製品を提供するにあたっては、生得的に 粘着性であり、しかしまた、接着特性のバランスをとる 制御を可能にするために 粘着性付与をも受けるエマルションポリマーを提供するのが望ましい。

また、一般的な目的用途のためには、広い最終使用温度範囲にわたって穏々の表面エネルギーの基材によく接着する接着剤を提供することも望ましい。

かかる目的は、本発明の実施によって実現される。

発明の要約

本発明の生得的に粘着性のエマルション型感圧接着剤はポリマーを基剤としたものであり、共富合されたものとしてポリマーの総重量を基として、

- ・約95~975%の、アルキル基中に約1~約10個 の炭素原子を有する少なくとも1種のアクリル酸アル キルエステル、好ましくはアクリル酸ブチル、アクリ ル酸2-エチルヘキシル及びそれらの混合物と、
- ・約2.5~5%の、3~約5個の炭素原子を有する不飽 和カルボン酸の混合物、好ましくは約1:1~約1:

詳細な説明

本発明は、極性、非極性及び難接着性基材に対する高高は接着性を優れた契断特性と共に傭えた感は圧接着利益を優れた関が特性と共に、皮膚及び混った表面に対する優れた接着剤がリマーはエマルションポリマーでおり、即ち乳化重合によって製造され、陰イオン系界面活性剤系と共に用いられ、随意に結着性付与される。この結着性は好ましくは、水分散性で相容性の粘着性のの物が生分散体と組合せることによって与される。

本発明の怒圧接着剤は、ほとんどの可能な表面素材に 対して用いることができる。

世来のアクリル系感圧接着剤がポリオレフィのある種、 とのアクリル系感圧接着剤がポリオン な他 飲して で 担 供 を 与 え ないのに 比 飲 し て て 担 供 を 与 え な 和 は ポリオ レ レ で 存 を 配 に だ か な に 比 を を 都 和 は ボ リ オ 性 を ら の に た 接 着 性 は で か に だ 接 着 性 は で か に な が し て で を を す か ら こ こ れ は 単 独 の す で れ ま で な と に と ん ど 万 能 で あ り 、 こ れ は 単 独 の マ マ な り に ち い い ション を 歴 を 者 剤 に お い て で を 接着 剤 に お い て で な が は で か に す な の を は で な れ な で に な の を は に な で れ な の に ま い で る る 。 ポ リ マ ー と 陰 イ オ ン 系 界 面 活 性 利 よ い の 組 合 せ に に す で 節 に す る ・

本発明のエマルション型感圧接着剤はポリマーを基剤 とし、これは重量百分率として合計約95~約97.5 度 3、 好ましくは約1:1~約1:2の重量比のアクリル酸とメタクリル酸との混合物と

を含有し、このエマルションポリマーは、約~10℃より低いガラス転移温度及びポリマーの約50重量%より大きいゲル含有事を有する。このエマルション型接着剤ポリマーは、界面活性剤系との混和状で提供され、この界面活性剤系は、界面活性剤及びポリマーの重量を基として約1~2度量%のアルキルエーテル破散ナトリウム、約0.1~約0.2重量%のスルホ琥珀酸ジアルキルナトリウム及び約0.15~約0.3重量%のスルホ琥珀酸ニナトリウムのエトキシル化アルキルアルコール半エステルを含む。

ポリマーと除イオン系界面活性剤系との乳化された混合物はそのまま用いることもできるが、理想的には、分散可能な粘着性付与剤、好ましくはロジン又はタル油を蒸剤とする粘着性付与剤を含有させることによって、粘着性を付与することもできる。理想的には粘着性付与剤は分散体状で供給される。

混合物に供給される粘着性付与剤の量は最終用途に応じて変化するが、一般的には粘着性付与剤及びポリマーの重量を落として約50重量%までの量、好ましくは約20~約40重量%の量である。

本発明の感圧接着剤エマルション系は、速乾性及びシリコーン汚染に対する高い許容性を示す平滑被膜を形成するのに適応する。

量%の、アルキル基中に約1~約10個の炭素原子を有する少なくとも1種のアクリル酸アルキルエステルを含有する。有用なアクリル酸アルキルには、アクリル酸 ローブチル、アクリル酸2-エチルヘキシル、アクリル酸イソオクチル等が包含される。アクリル酸ブチル、アクリル酸2-エチルヘキシル及びそれらの混合物が好ましい。アクリル酸ブチルが特に好ましい。

第2のモノマー成分は、少なくとも約2.5重量%、好ましくは約2.5~約5重量%の合計量の c. β - 不飽和カルポン酸混合物である。

この不飽和カルボン酸は約3~約5個の炭素原子を有することができ、特にアクリル酸、メタクリル酸、イタコン酸等を含む。約1:1~約1:3、好ましくは約1:1~約1:2の重量比のアクリル酸とメタクリル酸との混合物が好ましい。

広範な系統のエマルション型接着剤系を提供するため に他のモノマーは必要ではないが、含有させることもで きる。しかしながら、スチレン系モノマーは回避すべき である。

ポリマーのゲル合有率又は不溶性物質の割合は少なくとも約50重量%であり、代表的には約50~約65重量%の範囲であり、これによって、内部架構させたり多機能性モノマーを用いたりすることなく優れた凝集強さがもたらされる。ここで、ゲル合有率とは、原使用ゲル分離法によって測定して重量百分率で表わした、テトラ

特表平4-506984 (4)

ヒドロフラン中で不溶性のポリマーの量を表わす。この方法においては、気孔度5 μmのミリポア (Willipore) 膜円板上に100%固形ポリマー約600~800mgを計り取る。この円板をヒートシールし、シンチレーションパイアルに移す。このパイアルに約20m2のテトラヒドロフランを添加し、振盪像上で16~24時間回転させる。次いでシールされた円板を取り出し、テトラヒドロフランで洗浄し、初めにホワットマン (Thetean) 1号フィルターベーバー上に置ける・すことによってでは、オーブン中で100℃に設時間さらすことによってでは、オーブン中で100℃に設時間さらすことによってで増っている。乾燥した円板を計量し、ポリマーの不溶性部分を次式によって決定する。

不溶性部分百分率 = $\frac{b-c}{a}$ × 1 0 0 = % ゲル

ここで、 a は 1 0 0 % 固形ポリマーの総重量であり、

b は テトラヒドロフラン処理前のポリマーと腹との合計 重量であり、

c はテトラヒドロフラン処理後に残ったポリマーと膜との合計重量である。

このエマルションポリマーは、約-10℃より低い、好ましくは約-30℃より低いガラス転移温度を有し、陰イオン系界面活性剤系と組合された時に周囲温度における接着特性と低温における接着特性との良好なバランスを与える。粘着性付与によって特性が変性される。

本発明のポリマーは、水溶性過硫酸塩のような好適な

のアルキルエーテル硫酸ナトリウムであり、これは、混合物の約1~約2重量%の設置で存在させる。この主要な除イオン系界面活性剤は、約0.1~約0.2重量%の次す・

CH.COO(CH.),CH. NaO.S-CHCOO(CH.),CH.

(式中、yはアルキル基中の繰返し-(CH₁)- 基の数であり、代表的には約6~約18の範囲、好ましくは約7等である)

のスルホ琥珀酸ジアルキルナトリウムとの混和状で用いられる。第3の除イオン系界面活性剤は、スルホ琥珀酸ニナトリウムのエトキシル化アルキルアルコール半エステル(ここで、アルキル基は例えば約10~約12個の炭素原子を有する)であり、これは、0.2~約0.3重量%の量で存在させる。

乳化されたポリマーー界面活性剤混合物はそのまま用いることもでき、ポリマーと相容性である水分散性の時によって結婚性付与することもできる。現代は)タル油エステル系粘着性付与剤であり、これは粉ませ付与剤及びポリマーの重量を基として約500重量で、好ましくは約20~約40重量%の量で存在とせて、好ましくは約20~約40重量%の量で存在とせる。また、アルキル、アリール炭化水素等のような性のおまた、アルキル、アリール炭化水素等のような他の結構性付与剤を用いることもできる。好適な粘着性付与剤には特に、テネコ(Tenneco)より市販されているスノ

本発明のポリマーは、70℃~85℃の温度において、モノマーの初期バッチを用い、次いで残りのモノマーを反応期間全体にわたってエマルション反応系に添加することによって、高い固形分レベルで製造することができる。

エマルションポリマーは、モノマー及び除イオン系界面活性剤系の重量を基として約2.5重量%までの量の除イオン系界面活性剤の存在下で用いられ、好ましく形成される。

主要な陰イオン系界面活性剤は、次式:

CH = - (CH =) = - CH = O (CH = CH = O) = SO = Na

(式中、 n は - (CH s) - 基の数を表わし、通常約6~約1.2の新用であり、

x は線返しエトキシ甚の数を変わし、通常約2 ~約3 0 の範囲、好ましくは約2 0 ~約3 0 の範囲である)

ータック(Snowtack)類分散型粘着性付与剤: アリゾナ・ケミカル・カンパニー (Arizona Chemical Company)より市販されているアクアタック (Aquatac) 及びゾーンスター (Zonester) 分散型粘着性付与剤: ハーキュリーズ (Hercules)より市販されているタコライン (Tacolyn) 及びピッコパー (Piccovar) 分散型粘着性付与剤: アライアンス・テクニカル・プロダクツ (Alliance Technical Products) 社より市販されているパーマタック

決して限定するものではないが、以下は本発明のエマ ルション型接着剤の特性を例示する。

例 1 ~ 6

共 重合 されたものとして約 9 7 重量 % のアクリル酸ブ チル、 1.2 重量 % のアクリル酸及び 1.8 重量 % のメタク

特表平4-506984 (5)

リル酸を含有する乳化されたポリマー(ポリマー1)を 乳化重合によって形成させた。このエマルションには、 ポリマー100重量部当たりに約0.12重量部の陰イオ ン系スルホ琥珀酸ジオクチルナトリウム、 0.24 重量部 の陰イオン系スルホ琥珀酸ニナトリウムエトキシル化ア ルコール (C .。~ C . a) 半エステル及び 1.5 度量部の陰 イオン系エトキシル化ラウリルアルコールナトリウムサ ルフェート(1分子当たりに約25のエチレンオキシド 単位を含有)を含有させた。これはポリマー1の基礎エ マルションを形成し、これをそのまま(例1)、並びに 粘着性付与剤分散体、即ちハーキュリーズのタコライン 6 4 (例 2)、ハーキュリーズのフォラル(Foral) 8 5 - S 5 (例3)、パーマタックE607 (例4)、アリ ゾナ6025及び6085の比50:50のブレンド (例5) 並びにスノータックSE325A及び380A の混合物(例6)を組合せて用いた。ポリマーの粘着性 付与剤に対する重量比は約75:25だった。示された 試験温度における数種の表面への接着性の値を表1に報 告する。ここで、PEはポリエチレンを意味し、段ポー ルは再利用段ポールを意味し、ループ粘着及び引き剝が しはN/mで表わし、剪断試験の数値は分で表わす。接 着剤被腹重量は約25g/㎡だった。各試験の状態調節 時間は所定温度で20分だった。試験法又はその別法は 当技術分野において一般的に受け入れられているもので あり、プレッシャー・センシティヴ・テープ・カウンセ

ル (Pressure Sensitive Tape Council) 、アメリカン・ソサエティ・フォア・テスティング・マテリアルズ (American Society for Testing Waterials) 等によって公表されている。

表1

基材 試験	<i>9</i> 41	例2	例3	9 14	例5	% 16
P E フィルム ループ粘着 2 3 ℃		650	619	545	440	578
PEフィルム ループ 粘着 5℃		850	320	790	480	732
P E フィルム ループ粘着 ~5℃	1	206	67		176	257
ガラス ループ粘着 23℃	830	831	683	830	535	800
段ポール ル ーブ粘着 23℃	346	420	250		425	373
段ポール ルー ブ粘着 5 ℃	477	430	310		228	391
P E フィルム 9 0 * 引き剥がし 2 3 ℃		522	235	363	255	472
段ポール 90°引き剝がし 23℃	280	225	320		410	403
剪断試験½"×½" 500g 23℃	173	30	81	20. 3	7.8	30. 5

例7~23

エマルションを触々の粘着性付与剤と様々の割合で混合したことを除いて、例1を繰返した。粘着性付与剤はスノータック301A(例8~11)、ピッコバーAP-25-55W(例12~15)、パーマタックE-607(例16~19)及びゾーンスター6085(例20~23)だった。23g(50ポンド)のEDM未塗布リトペーパー表面素材上の被膜重量が20~25g/mである場合に試験した各種特性を、以下の表2~5に示す。

	9 0 7	8 48	例9	9 8310	6 8]11
ポリマーA (%)	100	96	88	76	57
粘着性付与剤(%)	0	4	12	24	43
引き剥がし接着性:が	角度20°、	2分間保护	寺(1 b/:	in)	
ガラス	1. 25	1.15	1.00	1.20	sft
HDPEフィルム	1.25	1.10	1.15	1.20	1.65
LDPEパネル	0.95	0.85	0.93	1.05	sft
段ポール	1.15	1.15	1.00	1.00	1.00
引き剝がし接着性:が	角度90°	2.4時間	呆持(1 b)	/in)	
ガラス	1.60	1.55	1. 55	1.50	1.70
HDPEフィルム	1.43	1.50	1.60	1.93	pft
LDPEパネル	0.95	0.90	1.35	1.75	ft ·
段ポール	1.45	1.40	1.20	sft	pst
ループ粘着(1 b/	in)				
ガラス	2.30	2. 20	2.50	2.70	3.80
HDPEフィルム	2.18	2.20	2.25	2.45	3.05
LDPEパネル	1.05	1.15	1.25	1.70	2.30
段ポール	1.70	1.70	1.55	1.60	1.75
剪断試験、500g	(9)				
	76.7	30. 9	42.2	21.8	17.7

HDPE=高密度ポリエチレン

LDPE=低密度ポリエチレン

s f t =表面素材に僅かな裂け目

pst =表面素材に部分的な裂け目

f t =表面素材に完全な裂け目

表3

	例12	<i>9</i> /113	例14	例15
ポリマーA(%)	96	87	74	55
粘着性付与剤(%)	4	13	26	45
引き剥がし接着性:	角度90°。	2分間保持	寺(1 6/	in)
ガラス	0.95	0.88	0.85	1.18
HDPEフィルム	1.00	0.95	0.95	1.10
LDPEパネル	0.90	0.85	0.75	0.75
段ポール	1.00	0.90	0.75	0.75
引き剝がし接着性:	角度90°.	2.4時間	剁持(l b)	/in)
ガラス	1.45	1.30	1. 20	1.55
HDPE フィルム	1.45	1.15	1.15	1.50
LDPEパネル	1.65	1.30	0.90	0.85
段ポール	1.35	1.20	1.15	1.30
ループ粘着(1 b/	In)			
ガラス	2.40	2.08	1.95	2.75
HDPEフィルム	1.63	1.65	1.50	1.70
LDPEパネル	1.00	1.10	1.00	0.98
段ポール	1.30	0. 80	0.90	0.70
剪断試験、500g	(S))			
	45.3	41.6	35.7	8.8

表4

	⊕ [16	例17	Ø118	Ø119
ポリマーA (%)	96	88	76	57
粘着性付与剤(%)	4	12	24	43
引き剝がし接着性:タ	角度90°、	2分間保持	\$ (1 b/	in)
ガラス	1.05	1.00	1.20	1.30
HDPE71NA	1.03	1.13	1.30	sft
LDPEパネル	0.70	0.80	1.00	sft
段ポール	1.40	0.95	1.00	st
引き剝がし接着性:角	直度90°、	2.4時間(保持(1 b)	/in)
ガラス	1.15	1.15	1.35	pft
HDPEフィルム	1.40	1.40	pft	ft
LDPEパネル	0.95	1.00	1.20	pft
段ポール	st	st	st	st
ループ粘着(1 b/	in)			
	2.00	2.03	2.40	sft
ガラス	1 2.00			3.35
ガラス HDPEフィルム	2.05	2.13	2.60	3. 35
	1	2.13 1.83	2.60 2.40	
HDPEフィルム	2.05		****	2.95 1.60
HDPEフィルム LDPEパネル	2.05 1.50 1.55	1.83	2.40	2.95

s t = 支持体に裂け目

<u>表5</u>

		18. <u>~</u> .		
	例20	例21	<i>9</i> 422	<i>9</i> 123
ポリマーA (%)	94.9	84.7	71. 1	49.9
粘着性付与剤(%)	5.1	15. 3	28. 9	51.1
引き剥がし接着性:	角度90	、2分間保	持(1 b/	in)
ガラス	1.30	1.43	pft	ft
HDPEフィルム	1.00	1.28	pft	ft
LDPEパネル	0.88	1.25	pft	ft
段ポール	0.80	0.85	1.00	0.70
引き剝がし接着性:	角度90°、	24時間	果持(Ib,	/in)
ガラス	0.80	sft	pft	ft
HDPEフィルム	sft	sft	pft	ft
LDPEパネル	1.30	1.80	pft	ft
段ポール	1.45	1.55	1.20	1.20
ループ粘着(1 b/	in)			
ガラス	3.20	3. 35	pft	ft
	2,20	2.70	sft	ft
HDPEフィルム				
HDPEフィルム LDPEパネル	1.55	1.80	2.85	1.95
	1.55 2.05	1.80 2.20	2.85 2.50	1.95 1.50
LDPEパネル	2.05			

要 約 書

的 9 5 ~ 9 7.5 重量 %のアクリル酸アルキルエステル及び約 2.5~ 5 重量 %のカルボン酸混合物を含むボリマー並びに 3 成分陰イオン系界面活性剤系を主体とする乳化された感圧接替剤が提供される。このポリマーは好ましくは粘替付与される。

	Intermediated Aspects on the	
L CLESSIFICATION OF SUBJECT MATTER W ITHIN COMM	Arynan symaally spare, maddin 1997	
"TPC (5), CORE 3/41, 3741, Coac 317	graf Chrodisius par IPC	
E.S. CL: 324/156. 157. 166, 272. 3	36. 360	
N PIELOS SEARCHEO		
# FIELDS STREET		
	C medicana Sympos	
rath-time inte-	C MARKET LAND	
U.S. 526/156, 157, 166, 27	2. 336, 560	
Operamentation figurines when he has Estanting; byte Operament	the Months Betweenthin pre-included in the Fallet Searched 4	
M SOCRREALS CORFIGURED AS SECTIONAL		
pagers Carros of Bocamont, 1- with reputation, where the	reanate, of the relevant assesses if	spream of Contract of a
Y. P US. A. 4.925,908 (BERMARD ET	AL)	1-14
15 MAT 1990; (See column 2, 1 times 36-62, column 4, lines line 64 to column 6, line 8).	ines 15-66, column)	•
A US. A. 4.525.525 (HÖFER ET AL 25 JUNE 1985; See entire docu		1-15
Y . CS. A. 3.677.991 (NOORE) 18 J See column 1, line 58 to colu lines 46-50 and column 3, lin	mn 2, line 6, column 2.	1-15
Y "AcCutcheon's Emulsifiers & De American Edition, published l 180. See entire document.		1-14
Y McGutcheon's Detergents & Emu Edition, published 1976, page See entire document		1-16
* Special categories of chied documents: 1) "A" document defining the parameters of the pit which is not	"!" lott (occupate papered pilor the object of secret is understood the product to see it is confict to secretary.	need agentue in our les tous mon an
"E" spiker document but desbigned on or other the respirational fibrity state	-E. bermand in constitute aparts of the	
"L" grouped which are trees doubts or seemy (term(s) or which is cited to estation the population side of another closure or other special reach (14 doubted) "O" decument referring to an unst destinant, who seinbarger or	defined by the desired on the de- formed by the desired and the de- al- defined by described topological visities to measure 1994.	and the talk the terminal
"P" securated sublinated order to the international filing outs did "P" securated sublinated order to the international filing outs did "O" designated securing to be ordered.	.1. technom mender of he same team	
IV. CERTIFICATION Date of the Actual Commission of the international Bronze (Cate of Manager Street International Secre	4 Access *
23 MARCH 1991	1 9 APR	1991
Maranani Serting Avends (Separation of Waterout Pt Children	
ESA/US	Romale H. Olane	a

第1頁の続き

⑩発 明 者 ケラー,ポール

②発明者 ノーマン,リチャードジェイムズ

⑦発 明 者 ドーデイック,ロバート エス.

@発 明 者 ザワズキ,メアリー イー.

スイス国 ツエーハー8274 ゴツトリーベン, ヴアイハーシユトラ ーセ 3

イギリス国 エヌイー23 63ジェイ ノーサンバーランド, クラムリントン, サウスフイールド グリーン, グレシヤム クロース 16

アメリカ合衆国 44124 オハイオ, リンドハースト, コテインガ ム ドライブ 2108

アメリカ合衆国 90814 カリフオルニア, ロング ビーチ, イースト シクスス ストリート 4419